



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月19日

上場会社名 アルインコ株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 5933 URL http://www.alinco.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小山 勝弘
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)岸田 英雄 (TEL)06-7636-2222
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月1日 配当支払開始予定日 平成24年11月26日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績 (平成24年3月21日～平成24年9月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	17,506	12.1	1,503	38.2	1,579	56.4	904	73.2
24年3月期第2四半期	15,620	4.2	1,087	31.0	1,009	23.9	521	24.4

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 821百万円(54.1%) 24年3月期第2四半期 532百万円(一%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
25年3月期第2四半期	円 銭 50 84	円 銭 50 73
24年3月期第2四半期	29 35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
25年3月期第2四半期	百万円 28,438	百万円 14,357	% 50.4
24年3月期	27,474	13,757	50.1

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 14,320百万円 24年3月期 13,757百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	円 銭 —	円 銭 7 00	円 銭 —	円 銭 13 00	円 銭 20 00
25年3月期	—	11 00			
25年3月期(予想)			—	11 00	22 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年3月21日～平成25年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,470	5.2	2,670	19.4	2,840	28.2	1,640	38.1	92 23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1 社 (社名) アルインコ建設機材レンタル (蘇州) 有限公司、除外 1 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

25年3月期2Q	19,509,326株	24年3月期	19,509,326株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	1,727,130株	24年3月期	1,727,130株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

25年3月期2Q	17,782,196株	24年3月期2Q	17,782,196株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（以下、当第2四半期という。）のわが国経済は、東日本大震災の復旧・復興需要に加えて、エコカー減税などの政策効果により個人消費が好調に推移した結果、期間前半の景気は復調の兆しを見せたものの、その後は欧州債務問題や長期化する円高などにより景気は停滞色を強めており、依然として先行きは不透明な状況となっております。

当社グループの主な関連業界である建設及び住宅関連業界におきましては、首都圏を中心とした社会インフラの整備や住宅・マンションのリフォーム需要及び被災地での復旧・復興需要の拡大により、建設投資は緩やかな回復基調を維持しております。

このような状況のなか、当社グループにおいては、当第1四半期から建設機材関連事業並びにレンタル関連事業が期初予想を上回って好調に推移した結果、売上高は前年同期比12.1%増の175億6百万円となりました。

利益面では、売上高が増加した効果により、営業利益は前年同期比38.2%増の15億3百万円、経常利益は前年同期比56.4%増の15億79百万円、四半期純利益は前年同期比73.2%増の9億4百万円となりました。

各セグメントの状況は次のとおりであります。なお、セグメント区分の売上高はセグメント間の内部売上高を含んでおりません。

各セグメントの名称	連結売上高		連結営業利益（セグメント利益）	
	金額（百万円）	前年同期比（%）	金額（百万円）	前年同期比（%）
建設機材関連事業	4,735	36.2	490	165.8
レンタル関連事業	6,887	4.4	752	43.2
住宅機器関連事業	4,480	6.5	207	△34.9
電子機器関連事業	1,402	4.7	53	△10.6
報告セグメント計	17,506	12.1	1,503	38.2

建設機材関連事業

当事業の売上高は前年同期比36.2%増の47億35百万円となりました。都市部での耐震・リフォーム工事などにより期初から仮設機材レンタル会社の購買意欲が高水準で推移したことから、既存の製品や新型システム足場並びにアルミ作業台の販売が好調に推移しました。

損益面では売上高の増加により、営業利益は前年同期比3億6百万円増の4億90百万円となりました。

レンタル関連事業

当事業の売上高は前年同期比4.4%増の68億87百万円となりました。中高層用レンタル部門では首都圏における耐震・リフォーム工事の増加により機材稼働率が前年同期比で上昇するとともに、低層用レンタル部門では新設住宅着工戸数が伸び悩んだもののリフォーム工事が堅調に推移しました。

損益面では、低層用レンタル部門における選別受注の効果により売上総利益率が改善したことなどにより、営業利益は前年同期比2億26百万円増の7億52百万円となりました。

住宅機器関連事業

当事業の売上高は前年同期比6.5%増の44億80百万円となりました。はしご・脚立などのアルミ製品は、復興需要の一巡により量販店向けで販売が伸び悩みましたが、金物・工具ルート向けの販売を強化した結果、売上高は増加しました。フィットネス部門は通販やインターネット販売が堅調に推移した結果、売上高は前年同期比で増加しました。

損益面では、中国における人件費の上昇などにより海外からの仕入コストが上昇したため、営業利益は前年同期比34.9%減の2億7百万円となりました。

電子機器関連事業

当事業の売上高は、前年同期比4.7%増の14億2百万円となりました。平成23年度補正予算により、地方自治体において災害対策向けに無線機の導入が増加したことや、業務用マーケットの開拓により特定小電力無線機の販売が増加しました。

損益面では試験研究費等の固定費が増加したことにより、営業利益は前年同期比6百万円減の53百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末（以下、当第2四半期末という。）の総資産は284億38百万円となり、前連結会計年度末（以下、前期末という。）に比べ9億64百万円増加しました。総資産の内訳は、流動資産が192億52百万円（前期末比9億66百万円増）、固定資産が91億86百万円（前期末比2百万円減）であります。流動資産の主な増加要因は現金及び預金や受取手形及び売掛金の増加であります。

負債の部では、当第2四半期末は140億80百万円となり、前期末に比べ3億64百万円増加しました。その内訳は、流動負債が102億32百万円（前期末比5百万円増）、固定負債が38億48百万円（前期末比3億58百万円増）であります。固定負債の主な増加要因は長期借入金の増加であります。

純資産の部は、四半期純利益が9億4百万円となったことや配当を2億31百万円実施したことなどにより、143億57百万円（前期末比5億99百万円増）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

キャッシュ・フローについては、営業活動において税金等調整前四半期純利益が15億53百万円となったことなどから資金は8億24百万円増加しました。

投資活動においては、レンタル資産の取得や機材センター拡張にともなう建設協力金の支出などにより資金は11億53百万円減少しました。

財務活動においては、増加運転資金に対応した借入金の増加により資金は2億74百万円増加しました。

なお、前連結会計年度において非連結子会社であったアルインコ建設機材レンタル（蘇州）有限公司を第1四半期連結会計期間から連結の範囲に含めたことにより、資金は3億21百万円増加しております。

以上の結果、当第2四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ2億88百万円増加し39億82百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期の業績は当初の業績予想を上回りましたが、欧州債務問題や円高の長期化に加えて個人消費にも陰りが見え始めるなど、足もとの景気動向は下振れする懸念を払拭できない状況にあります。

当社グループの主な関連業界である建設及び住宅関連業界においては、首都圏を中心とした社会インフラの整備や住宅・マンションのリフォーム需要及び被災地での復旧・復興需要が引き続き建設投資等を下支えする環境のなかで、建設機材関連事業並びにレンタル関連事業は堅調に推移するものと見込まれます。また、電子機器関連事業においても自治体向けの防災無線機器の引き合いが高まることなどから好調を持続できるものと考えております。

このような状況から、売上高は堅調に推移する見込であり、売上総利益率の改善によって営業利益、経常利益、当期純利益が前回予想を上回る見込みであります。このため平成24年5月2日に発表いたしました平成25年3月期通期業績予想を以下の通り修正いたします。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	34,200	2,370	2,500	1,400	78円73銭
今回予想値 (B)	34,470	2,670	2,840	1,640	92円23銭
増減額 (B-A)	270	300	340	240	—
増減率 (%)	0.8	12.7	13.6	17.1	—
(ご参考) 前期実績	32,753	2,236	2,214	1,187	66円77銭

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

前連結会計年度において非連結子会社であったアルインコ建設機材レンタル(蘇州)有限公司は、重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,705,205	3,994,587
受取手形及び売掛金	8,954,795	9,653,474
商品及び製品	3,730,577	3,571,770
仕掛品	449,491	432,512
原材料	932,787	1,058,215
その他	542,374	574,781
貸倒引当金	△29,658	△32,933
流動資産合計	18,285,574	19,252,409
固定資産		
有形固定資産		
レンタル資産	16,427,942	16,740,412
減価償却累計額	△14,400,227	△14,537,531
レンタル資産(純額)	2,027,715	2,202,880
建物及び構築物	4,960,341	4,992,137
減価償却累計額	△3,277,903	△3,353,959
建物及び構築物(純額)	1,682,437	1,638,178
土地	2,034,303	2,034,303
その他	3,028,150	3,207,399
減価償却累計額	△2,607,147	△2,674,317
減損損失累計額	△56,766	△56,479
その他(純額)	364,236	476,602
有形固定資産合計	6,108,693	6,351,965
無形固定資産	68,278	66,455
投資その他の資産		
投資有価証券	1,532,012	1,562,414
長期貸付金	17,103	13,705
繰延税金資産	110,545	143,253
その他	1,362,383	1,052,893
貸倒引当金	△10,499	△4,680
投資その他の資産合計	3,011,545	2,767,586
固定資産合計	9,188,517	9,186,006
資産合計	27,474,092	28,438,416

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,518,395	5,390,388
短期借入金	2,695,040	2,827,160
未払法人税等	824,321	708,456
賞与引当金	470,140	510,508
その他	718,501	795,830
流動負債合計	10,226,399	10,232,344
固定負債		
長期借入金	2,750,015	3,088,685
退職給付引当金	85,021	85,742
役員退職慰労引当金	218,284	212,159
関係会社事業損失引当金	137,210	137,210
その他	299,340	324,814
固定負債合計	3,489,871	3,848,611
負債合計	13,716,271	14,080,955
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,571,558	5,571,558
資本剰余金	3,306,759	3,306,759
利益剰余金	5,361,299	6,007,454
自己株式	△562,495	△562,495
株主資本合計	13,677,121	14,323,276
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41,124	1,014
繰延ヘッジ損益	68,403	△5,444
為替換算調整勘定	△29,647	1,670
その他の包括利益累計額合計	79,879	△2,759
新株予約権	820	820
少数株主持分	—	36,124
純資産合計	13,757,821	14,357,460
負債純資産合計	27,474,092	28,438,416

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年9月20日)
売上高	15,620,073	17,506,759
売上原価	10,687,049	11,869,927
売上総利益	4,933,023	5,636,831
販売費及び一般管理費	3,845,055	4,133,039
営業利益	1,087,967	1,503,791
営業外収益		
受取利息	1,741	1,499
受取地代家賃	28,952	29,957
為替差益	—	693
作業屑等売却益	40,999	23,537
持分法による投資利益	—	46,658
その他	30,453	38,973
営業外収益合計	102,146	141,320
営業外費用		
支払利息	41,645	32,928
為替差損	100,968	—
持分法による投資損失	10,830	—
その他	27,294	33,025
営業外費用合計	180,738	65,953
経常利益	1,009,375	1,579,159
特別利益		
有形固定資産売却益	479	64
貸倒引当金戻入額	4,058	—
持分変動利益	—	3,570
特別利益合計	4,538	3,635
特別損失		
有形固定資産除売却損	10,210	2,718
無形固定資産除売却損	—	200
投資有価証券評価損	30,672	26,692
債権放棄損	7,000	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	32,667	—
特別損失合計	80,550	29,610
税金等調整前四半期純利益	933,363	1,553,183
法人税、住民税及び事業税	441,575	680,482
法人税等調整額	△30,175	△31,318
法人税等合計	411,399	649,163
少数株主損益調整前四半期純利益	521,964	904,020
四半期純利益	521,964	904,020

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年9月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	521,964	904,020
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,018	△41,063
繰延ヘッジ損益	△15,833	△73,848
為替換算調整勘定	6,919	31,318
持分法適用会社に対する持分相当額	912	953
その他の包括利益合計	11,015	△82,639
四半期包括利益	532,979	821,380
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	532,979	821,380
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年9月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	933,363	1,553,183
減価償却費	791,039	791,383
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	32,667	—
債権放棄損	7,000	—
持分変動損益(△は益)	—	△3,570
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,058	3,549
賞与引当金の増減額(△は減少)	21,646	40,245
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△3,631	△6,125
退職給付引当金の増減額(△は減少)	27,772	22,586
受取利息及び受取配当金	△14,932	△16,360
支払利息	41,645	32,928
為替差損益(△は益)	24,540	162
投資有価証券評価損益(△は益)	30,672	26,692
持分法による投資損益(△は益)	10,830	△46,658
有形固定資産除売却損益(△は益)	9,516	2,541
無形固定資産除売却損益(△は益)	—	200
売上債権の増減額(△は増加)	△922,109	△703,640
破産更生債権等の増減額(△は増加)	5,018	1
たな卸資産の増減額(△は増加)	△774,875	66,383
仕入債務の増減額(△は減少)	862,286	△199,399
未払消費税等の増減額(△は減少)	△75,706	8,734
その他	36,085	50,422
小計	1,038,773	1,623,261
利息及び配当金の受取額	28,331	29,716
利息の支払額	△41,645	△32,928
法人税等の支払額	△332,455	△795,719
営業活動によるキャッシュ・フロー	693,003	824,331
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,104	△1,202
有形固定資産の取得による支出	△940,187	△927,925
有形固定資産の売却による収入	669	80
無形固定資産の取得による支出	△41,040	△8,180
投資有価証券の取得による支出	△5,911	△82,032
投資有価証券の売却による収入	4,380	—
非連結子会社への出資による支出	—	△16,739
貸付けによる支出	△14,000	△12,700
貸付金の回収による収入	20,886	16,098
敷金及び保証金の差入による支出	△2,785	△26,425
敷金及び保証金の回収による収入	30,909	23,643
建設協力金の支払による支出	—	△123,041
その他	3,794	5,351
投資活動によるキャッシュ・フロー	△944,390	△1,153,074

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年9月20日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,184,412	250,000
長期借入れによる収入	—	1,400,000
長期借入金の返済による支出	△1,246,288	△1,179,210
少数株主からの払込みによる収入	—	39,695
配当金の支払額	△195,765	△230,573
その他	△1,881	△5,432
財務活動によるキャッシュ・フロー	△259,522	274,478
現金及び現金同等物に係る換算差額	438	20,593
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△510,469	△33,670
現金及び現金同等物の期首残高	3,684,423	3,694,436
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	321,849
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,173,953	3,982,614

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年3月21日 至 平成23年9月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	建設機材 関連事業	レンタル 関連事業	住宅機器 関連事業	電子機器 関連事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,476,596	6,597,725	4,206,457	1,339,294	15,620,073	—	15,620,073
セグメント間の内部売上高 又は振替高	424,304	892	96,769	26,546	548,511	△548,511	—
計	3,900,900	6,598,617	4,303,226	1,365,840	16,168,585	△548,511	15,620,073
セグメント利益	184,699	525,252	317,992	60,023	1,087,967	—	1,087,967

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年3月21日 至 平成24年9月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	建設機材 関連事業	レンタル 関連事業	住宅機器 関連事業	電子機器 関連事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,735,957	6,887,839	4,480,283	1,402,678	17,506,759	—	17,506,759
セグメント間の内部売上高 又は振替高	860,728	720	139,794	26,266	1,027,509	△1,027,509	—
計	5,596,686	6,888,559	4,620,077	1,428,944	18,534,268	△1,027,509	17,506,759
セグメント利益	490,934	752,151	207,065	53,640	1,503,791	—	1,503,791

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。